

POWER ENGINE DEUCE DELUXE



USER GUIDE

1 はじめに

この度は TECH 21 製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品の性能を最大限に引き出すためにご使用の前にならず内容をよくお読みください。Power Engine Deuce Deluxe は、以前の Power Engine 60 をブラッシュアップした、ギターとベースの両方に使用できる 1X12 リポートキャビネットです。便利な 3 バンドアクティブ EQ コントロールを内蔵し、200W の電力を供給することができます。ローパス、ハイパスフィルタ、ON/OFF 可能なツイーター、スピーカー出力、ヘッドフォン出力、AUX 入力と便利な機能が満載。更に、あらゆるメーカーのダイレクトレコーディング機器やプリアンプ（アナログ、デジタル、チューブ、ソウルイドなど）と使用可能です。

2 使用上の注意



警告

以下の記載次項に反して誤った取扱いをすると、人体に重大な影響（死亡、重傷等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

電源の電圧について



表示された電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないで下さい。火災、感電の原因となります。

分解及び改造について



本機を分解したり改造を行わないで下さい。故障、火災、感電の原因となります。お客様自身で修理・交換が可能な部品は内部にはございませんので修理はお買い求めの販売店へご依頼下さい。

温度について



本機は正常動作時でも、真空管、放熱板、及び各種トランスの表面は高温になります。本機使用中と電源を落としてから 30 分以内はやけどの恐れがありますので、開口部よりキャビネットの中に手を入れないで下さい。

液体、異物について



本機、もしくはキャビネットの中に付属品以外の機器、異物（可燃性のもの、硬貨、針金などの通電性のもの）や、液体（水やジュースなど）を絶対に入れたり、こぼしたりしないで下さい。またこの機器の上に飲み物を置くこともやめて下さい。万一、異物が入ったり、液体がこぼれた際は直ちに電源スイッチを切り、電源コード等を取り外し、お買上げの販売店へ修理を依頼して下さい。

電源ケーブルについて



電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重い物を載せたりしないで下さい。電源コードやプラグの破損につながり、火災感電の原因となります。

雷について



雷が発生し、雷鳴が聞こえるときは直ちに電源プラグをコンセントから抜いて、使用を中止して下さい。直接の落雷でなくても、近距離で落雷があった際はコンセントに高電圧が発生し感電する危険があります。

音量について



本機を単独で、もしくはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量や不快なほどの音量で長時間使用しないで下さい。万一聴力低下や耳鳴りを感じたら専門医へ相談して下さい。

開口部及びファンについて



本機のすべての開口部をカーテンや幕、その他物体で塞がないでください。正常に放熱ができなくなり、異常発熱、発火、火災の原因と成ります。また、放熱ファンに、紐、電線、針金、弦などを近づけないでください。



注意

以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響（傷害、器物破損等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

電源ケーブル及び電源プラグについて



- 電源ケーブルを抜き差しする際は必ず、電源プラグを持って行って下さい。
- 濡れた手で電源プラグに触れないで下さい。感電の恐れがあります。
- 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。

ヒューズ交換について



※外側にヒューズホルダーが取り付けられている機種において、ヒューズが切れた場合、ご自身で交換せずに、お買上げの販売店へ修理を依頼して下さい。ヒューズが切れた原因は内部の故障に起因しますので修理を行うことなく再び電源を入れるのは火災の原因となり大変危険です。

転倒注意



カート、スタンド、三脚、ブラケットは、本製品専用またはメーカー推奨品のみを御使用下さい。本製品をカートに乗せて運ぶ際は、転倒による事故に充分注意して下さい。

3 フロントパネル



INPUT JACK:

1/4" モノラル標準フォン入力。ハイインピーダンス 1MΩ です。

注意：絶対にアンプのスピーカー・アウトから本機の入力に直接接続しないで下さい。アンプや本機が故障する恐れがあります。

PAD スイッチ:

さまざまなレベルの機器を接続するための -10dB PAD スイッチです。

-10dB (■): インストゥルメントレベルインプット

0dB (■): ラインレベルインプット



AUX INPUT:

CD / mp3 プレーヤーなどのオーディオ機器を接続できる 1/4" 標準フォン入力。

注：この入力の本機で音量等はコントロール出来ません。

音量とトーンの調節は、オーディオデバイス側で行ってください。

PHONES:

1/4" 標準ステレオフォンヘッドフォン出力。パワーアンプをミュートします。

注：32Ω 定格のヘッドフォンを使用することをお勧めします。

効率が低下してパフォーマンスが低下する可能性があります。

耳への影響を最小限にするために、レベルコントロールを必ず下げてください。

TONE CONTROLS:

本機はカットだけの従来のパッシブコントロールではなく、ブーストとカットを行うアクティブ EQ コントロールです。これにより、コントロールの多くの機能が効果的に 2 倍になり、はるかに広い範囲を調節でき、より多様性が得られます。最大の結果を求める場合にも、すべてを最大に設定する必要はありません。コントロールの相互関係に慣れれば、オリジナルなサウンドを簡単にカスタマイズできます。

LOW & HIGH:

ユニティゲインから ±12 dB カットまたはブーストします。Low と High の交差周波数は 1kHz です。

MID:

ユニティゲインから ±12dB カットまたはブーストします。中心周波数は 1kHz です。

HPF(ハイパスフィルター):

低音域のハウリングと雑音を除去します。

ON (■) にすると、100 Hz 未満をオクターブあたり 12 dB で減衰します。

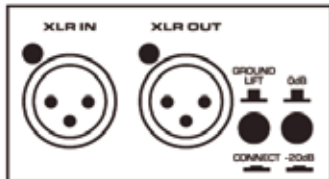
LPF(ローパスフィルター):

ON(■) にすると、3kHz 以上を 1 オクターブあたり 12dB で減衰します。

LEVEL:

全体のボリュームレベルを調節します。

4 リアパネル



XLR IN:

プリアンプ / プロセッサまたはアンプの XLR 出力を入力できます。

フロントパネルのパッドスイッチは、1/4 インチ入力と XLR 入力の両方に影響します。

注：この入力は十分なレベル持たず、マイクで使用することを意図していません。

XLR OUT:

バランスドローインピーダンス XLR 出力。この出力は入力に直接接続されているため、信号はトーンコントロールを経由しない入力の直接信号を出力します。

ライブでは、この出力を PA システムに直接使用することができます。

XLR LEVEL SWITCH:

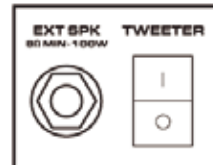
XLR 出力でさまざまなレベルの機器を接続するための -20 dB PAD スイッチです。

0dB (■) ラインレベル出力

-20dB (■); ラインレベル信号を -20dB PAD します。

GROUND LIFT スイッチ:

このスイッチを ON にする (■) と本機のグラウンドはカットされた状態になり、接続されているミキサー等のグラウンドに接続されていない状態になります。また、このスイッチを OFF にする (■) とグラウンドが接続されます。



EXT SPK(外部スピーカー接続端子):

外部スピーカーキャビネット用の 1/4" コネクタ、最小 8Ω、100W。

並列に配線されており、内蔵スピーカーをミュートしません。

TWEETER ON/OFF スイッチ:

本機の高周波数機能を拡張します。必要に応じて ON/OFF してください。

5 使用上のヒント

電源を入れる / 切る順番について：

非常に大きなポップ音やスピーカー本体へのダメージを避けるために、次の順序で電源を入れてください。

モノラルで使用の場合

1：アンプまたはプリアンプ／プロセッサ

2：本機

ステレオで使用の場合：

1：ステレオプロセッサ

2：アンプまたはプリアンプ / プロセッサ

3：本機

EQ について：

まずは、すべてのコントロールをフラットにすることをお勧めします。それから必要に応じてそれぞれを控えめに調節してください。

最大の結果を望む場合にも、すべてを最大に設定する必要はありません。

すべてのトーンコントロールを上げてても好ましいサウンドが得られることは稀です。ほとんどの場合、ミッドコントロールを少しカットする程度で十分です。

HPF/LPF について：

高い柔軟性を持つ LPF と HPF によって本機はさまざまな楽器で使用できます。

たとえば、エレキギターの場合は、両方のフィルタを組み合わせでギターキャビネットの反応をシミュレートします。

ベースの場合は、LPF を使用するとビンテージキャビネットのサウンドが再現されます。

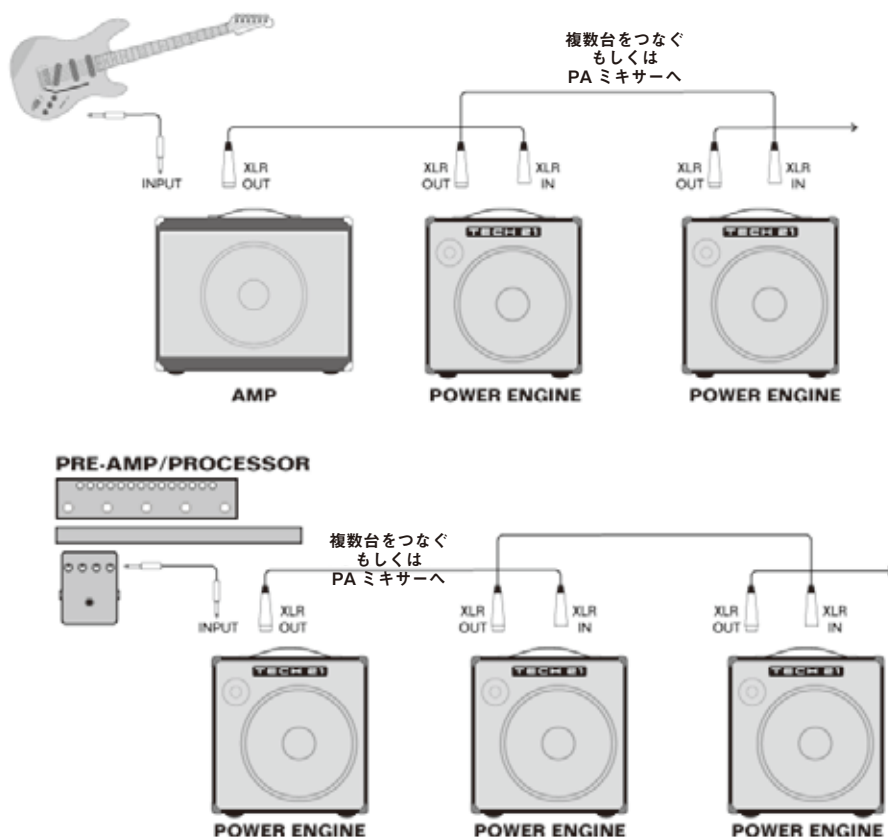
アコースティックギターは低音のハウリング防止のために HPF を使用してください。

キーボードなどのフルレンジ楽器の場合は、両方のフィルタを外します。

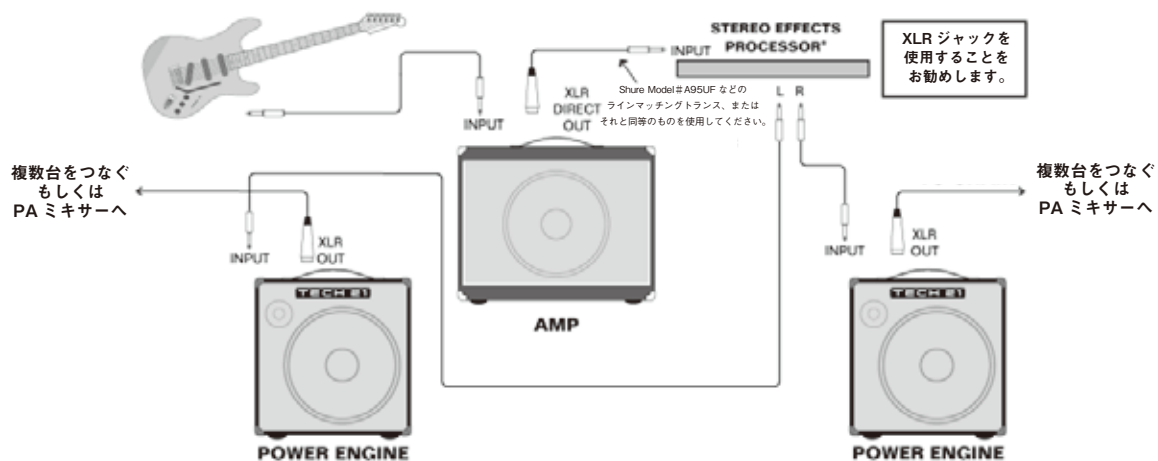
6 SPEC

1/4" INPUT インピーダンス	1 M Ω
XLR INPUT インピーダンス	10k Ω
最小負荷インピーダンス	150mV/PAD 時 500mV
最大出力	200W RMS@4
AUX 入カインピーダンス	10 k Ω
PHONE 入カインピーダンス	32 Ω
XLR 出力レベル	0dB / -20dB 切替可能
最大消費電力	約 280VA
電源	100 V/50-60 Hz
スピーカー	200W-8 12 インチスピーカー
ツイーター	3 インチエレクトロダイナミック
電源	100 V/50-60 Hz
サイズ	451 x451x 356 mm
重量	約 13.2kg

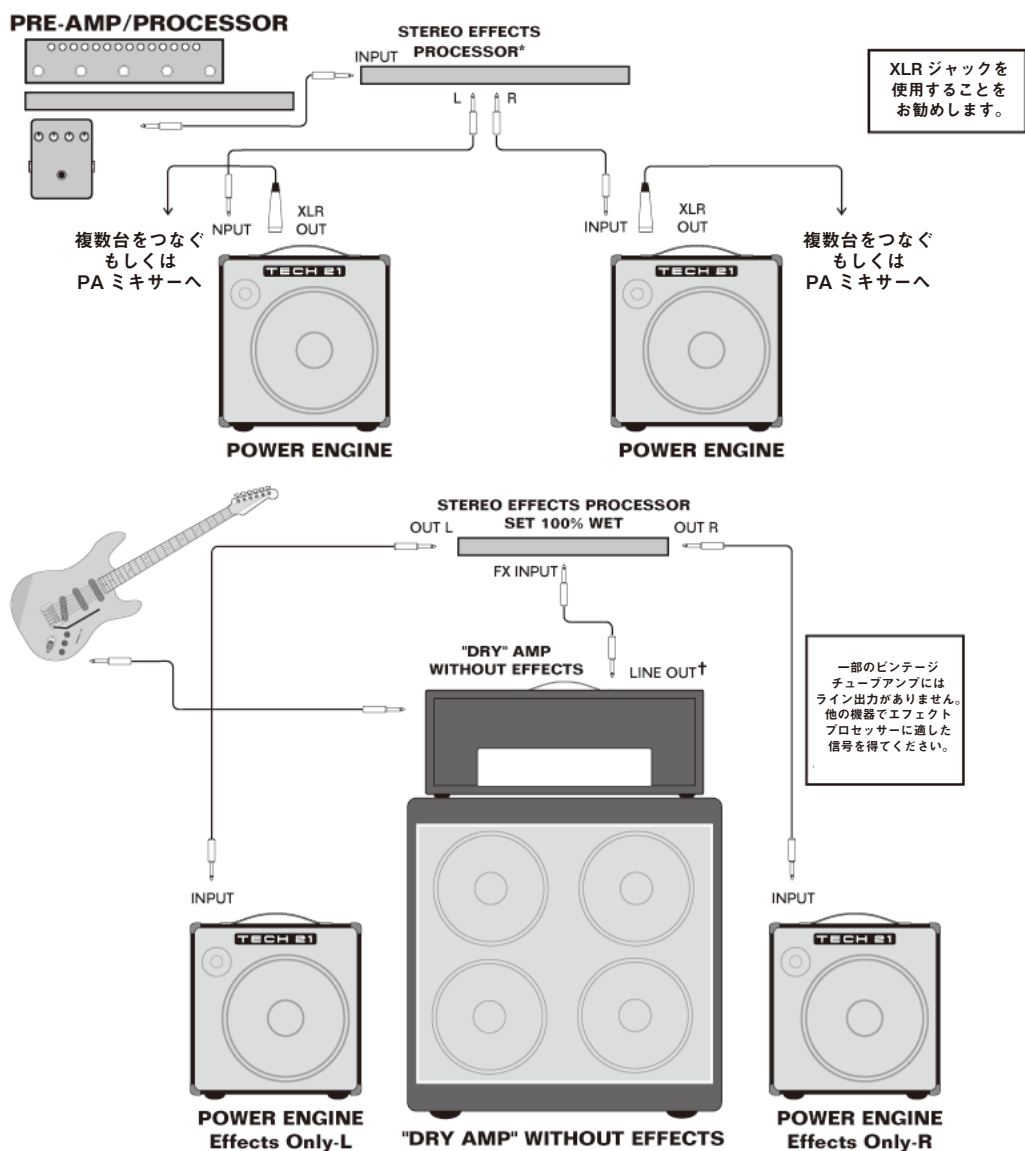
7 モノラル使用時の接続例



8 ステレオ使用時の接続例



8 ステレオ使用時の接続例



(MONO or STEREO)

